

あつたか通信 9月号

～5歳児 おとまり保育を終えて～

ちょっぴり寂しい不安の中にも楽しい初体験のであい

園長：「みなさん、おはようございます。よく眠れましたか？」

A児：「疲れて、よう寝た！」

園長：「眠れてよかったね。どんなことが楽しかった？」

B児：「あのなあ、教えてあげようか、みんな楽しかった！ でも、きもだめしが一番怖かった！」

A児：「私、カレー作りが楽しかった。でも、きもだめしは怖かってん。泣いた！」

C児：「園長先生、あんなあ、きもだめしのおばけってにせもんばかりやで！」

園長：「ええっ！！にせもん？ どうしてわかるの？」

C児：「まるちゃん先生とかスポーツクラブの先生とか、園の先生とかやったもん」

D児：「ぼくは、泣かへんたよ」

思い思いの体験——幼な子に、不安や寂しさにもめげずに乗り越えた思い出が残るおとまり保育。体験が子どもに与えた頼もしさを感じたひとときでした。

はすねだこども園長
川田 彰心

